

1. 大会特別規則

(1) 共通事項

競技規則

2015年日本自転車競技連盟競技規則集および大会特別規則による。

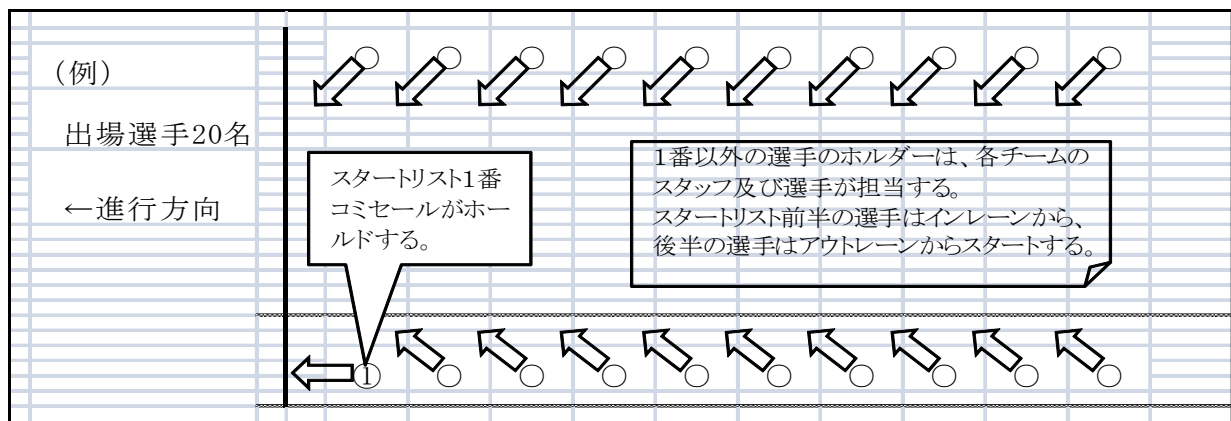
- 1 受付時に、選手は競技者登録証、監督は日本体育協会公認指導者登録証(自転車競技)または、審判員登録証のいずれかを提出すること。
- 2 正当な理由なき欠場、欠席および登録証不携帯はペナルティーとして**5,000**円を科す。
- 3 開会式、閉会式は行わないが、選手・監督とも大会にふさわしい服装で参加すること。表彰式の服装は競技規則第26章 公式行事に定めるものとする。入賞選手は、特別な事情がない限り、表彰式に参加する。なお、会場施設の都合上、団体種目に関しては4位以下のチームは代表者1名での表彰とする。
- 4 実施要項により、予備登録選手への変更を認める。正選手間での種目の変更は認めない。予備登録選手の参加種目も交代する正選手の種別、種目とする。予備登録選手と交代する場合は当該競技の前日の指定された時間までに、所定の用紙により指定された場所で総務委員長に提出すること。
変更内容は、翌朝コミュニケで発表する。予備登録選手へ変更した場合は、ゼッケンは正選手のものを使用する。

期 日	時 間	場 所
20日(木)	監督会議終了まで	監督会議会場
21日(金)	トラックレース終了まで	紫波自転車競技場
22日(土)	〃	〃

- 5 ヘルメットは、本連盟の公認した「JCF」の表示のあるものおよび「JKA」の認定のものとする。
タイムトライアル専用ヘルメットの使用は、スプリント予選・500mタイムトライアル・1kmタイムトライアル・チームスプリント・チームパーシュートに限り認めるが、練習中の使用は認めない。
- 6 使用機材は競技規則第16条を遵守すること。身体的理由の場合でも大会前に部品等の交換で規則に従うこと。それでも、規則を遵守出来ない場合は、受付時に申し出ること。なお、当日の検査で規則に抵触した場合、位置の変更、部品等の交換で対応できない場合は、出走を拒否することがある。
- 7 本大会では成年少年混走の種目であっても少年選手に対してはギア比制限を行う。**(7.93m)**
- 8 競技に関わる裁定は、コミセール・パネルの決定が最終であり、異議申立てをすることはできない。
- 9 ゼッケンは、ロードレースゼッケンは男子：白地に黒文字／女子：黄色地に黒文字とし、トラックレースゼッケンは男子：白地に黒文字／女子：白地に赤文字とする。
※番号はロードレースとトラックレースで異なる。
- 10 健康管理に充分注意し、大会中は熱中症等への対策を行うこと。

(2) トラックレース

- 1 ゼッケンの位置は、2枚装着の種目については腰に外向きに2枚（別紙参照）とする。
- 2 招集は、スタート15分前までに選手本人が行なう。出走の準備をしてIDカードと自転車を携行し、招集とともにヘルメット、ユニフォーム、ゼッケンのチェックと検車を受けること。原則フィールド内へはこの招集所を通過しなければ入場することはできない。チームパーシュート及び、チームスプリントの出走選手を競技開始60分前までに招集所に申告すること。
- 3 ホルダーについて
スプリント、ポイントレースについて、出場選手のホルダーはチームで行う。チームから出せない場合は発走員に申し出ること。
- 4 カウントダウンの方法について
H/Bどちらかの選手が自転車をスターティング・マシンに装着した段階で50秒のカウントダウンを開始する。
- 5 種目について
 - ① スプリント
予選タイムの上位16名により1/8決勝を行う。敗者復活戦は行わない。1/8決勝および1/4決勝は1回戦制とする。
 - ② タイムトライアル
500mTT プログラム表記は**フィニッシュ**位置とし、**スタートは反値側になります。**
 - ③ ケイリン
少年1回戦の各組2位まで（8名）、および敗者復活戦の各組1位（4名）の計12名で準決勝を行う。
成年1回戦の各組3位までの6名で決勝、敗者各組1名の2名で7・8位決定戦を行う。
 - ④ ポイントレース
スタートリスト後半の選手は外柵に沿って並び、前半の選手はスプリンターレーンに並ぶ。（インコース先頭の1番選手以外先着順とする）
ホイッスルの後、各チームのホルダーは競技役員の指示があるまで動かないこと。



⑤ チームパーシュート

- 予選による上位2チームにおいて決勝を、3、4位の2チームにおいて3-4位決定戦を行う。
- 5位以下は予選のタイムにより決定する。
- 予選において、相手チームに追いつかれそうになったチームには、コミセールから赤旗による合図が行われるので、指示を受けたチームは相手チームの追い抜きが完了するまで先頭交代を中止し、スプリンターレーン内にとどまらなければならない。

⑥ チームスプリント

予選による上位 2 チームにおいて決勝を、3、4 位の 2 チームにおいて 3 - 4 位決定戦を行う。

5 位以下は予選のタイムにより決定する。

(3) ロードレース

1 インディビデュアルロードレースとして行う。

2 男子は、周長 13.4 km のコース 7 周、104.0 km で行う。

3 女子は、周長 13.4 km のコース 4 周、63.8 km で行う。

4 ロードレースにおけるフレームプレートの取り付け位置は、「フレーム前方三角部の右側」もしくは「サドル下」とする。

5 ロードレースの主催者による機材補給はホイールサービスのみとし、共通機材車によって行われる。

後輪のスプロケットは、シマノ社製 10 段・11 段、カンパニョーロ社製 11 段及び J r ギアとする。

6 検車、署名、招集、移動パレード走行、スタートまでの流れは、次による。

①検車・署名・招集

スタートできる状態で集合、検車後サインシートに署名すること。

タイム計測は自動計測装置を採用するので、フロントフォークに計測タグを装着すること。

(別紙参照)

ゼッケンは腰に 2 枚、

フレームプレートは「フレーム前方三角部の右側」もしくは「サドル下」に 1 枚装着すること。

▶場所 紫波総合運動公園選手団駐車場南側 検車所・選手召集所

▶時間 7:40~8:10 検車・署名(出走登録)・召集

②移動・スタート

選手召集後に、競技役員の指示、誘導に従ってスタート位置に移動する。

8:15 男子・女子移動(スタート位置へ移動)

8:25 男子スタート地点に整列・出発式(女子は指定待機場所に整列)

8:30 男子スタート

8:31 女子スタート地点に整列・出発式

8:35 女子スタート

7 スタート地点(紫波町運動公園)から国道 456 号を南下し県道佐比内彦部線に左折する約 4 km 地点まではパレード走行とし、追い越し禁止とする。

その後、競技役員の合図により追い越し禁止を解除する。

8 フィニッシュ後は、速やかに減速して、競技役員の指示に従い、左側走行で各県の駐車場に戻り、速やかに計測タグを回収所(実施本部)に返却すること。

- 9 1位から8位の少年選手は、フィニッシュ後、役員の指示に従いギア比チェックを受けること。
- 10 飲食料の補給は、指定の「チーム補給所」「オフィシャル補給所」で受けることが出来る。これらはすべて進行方向の左側のみからとする。競技規則第84条5項を遵守し、コース内へのごみ、ボトルの投棄は禁止する。
- ①チーム補給所 … フィニッシュ手前150m区間
男子は1周目～6周目の6回、女子は1周目～3周目の3回とする。
空ボトル等はチーム補給所前後約50mに設置される「**廃棄ゾーン**」に投棄すること。
「チーム補給所」の補給スタッフはチームから2名以内とし、受付時に配布した「補給スタッフ用IDカード」を必ず携行すること。
- ②オフィシャル補給所（**フィニッシュ地点付近**）
「オフィシャル補給所」（主催者側で準備）では、係員による「未開封の市販500mlペットボトル（水のみ）」の補給とする。健康管理上の救済処置として男女ともすべての周回において実施する。
- 11 ニュートラルカー（共通機材車）は、男子、女子それぞれ四輪1台、モト1台が走行する。共通機材車の機材は、認められる故障の時のみ使用できる。代車輪が必要な場合は手を挙げ、進行方向左側にて受けること。
- 12 関門所（フィニッシュ地点）において第8位選手を含む集団通過後5分を超えた選手は打ち切りとし競走から除外する。競走から除外された選手は、ゼッケンを1枚外し、競技役員に返還する。
- 13 関門所以外でも移動審判員が判断した場合は、競走から除外する。競走から除外された選手は、ゼッケンを1枚外し、競技役員に返還する。競走から除外され、あるいは棄権した選手で、**走行不能の場合は後走る選手収容車に乗車し、自転車は係員の指示に従って自転車収容車に搬入すること。フィニッシュ地点まで走行可能な選手は收容しない。**
- 14 收容された選手、自転車は、佐比内サイクルパーク（フィニッシュ地点）にて降ろされ、その後、計測タグを回収所（実施本部）に返却すること。
- 15 競技会場内又はコース周辺にて緊急の事態が発生した場合は、競技役員の指示によりニュートラリゼーション等の対応を行う。
- 16 コース内注意個所は、別添資料を参照のこと。看板表示及び競技役員が旗で指示する場所は、特に注意を払うこと。

2. ゼッケンの装着について

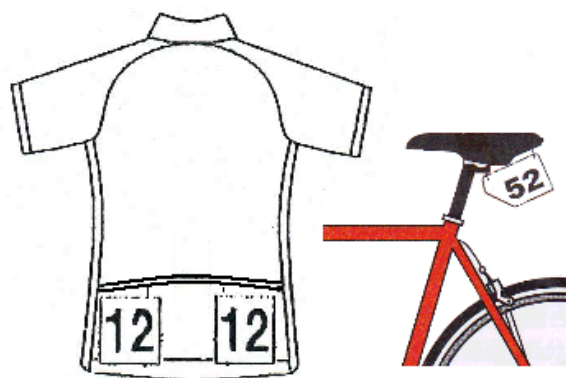
ゼッケンの装着は下図のとおりとし、安全ピンで4箇所を固定すること（両面テープの使用は不可）。さらに、規定の大きさを縮小・変形させないこと。
ロード用ゼッケンの2枚は間隔を5 c m以上開けること。

フレーム・プレートの取付けは、フレーム前方三角部の右側、もしくはサドル下とする。

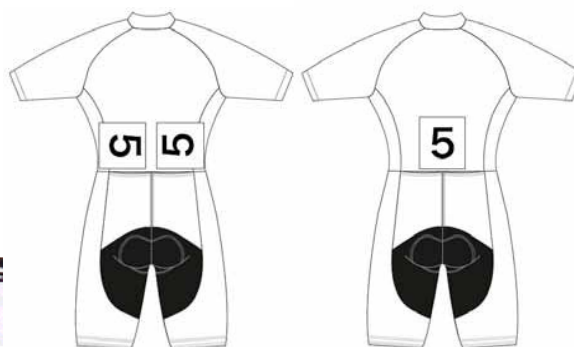
《ゼッケン等の枚数》

種 目		ボディナンバー	フレームプレート
ロード	ロードレース	2	1
トラック	スプリント（予選も含む）	2	/
	1 kmタイムトライアル	1	
	500m タイムトライアル	1	
	ポイントレース	2	1
	ケイリン	2	/
	チームパーシュート	1	
	チームスプリント	1	

〈ロードの場合〉



〈トラックの場合〉 2枚 1枚



※男子：白地に黒文字 女子：黄色地に黒文字

※ゼッケン番号はロードレースとトラックレースで兼用する。

■ トラック公式練習時間表

* 安全確保の為、練習選手は 走路入退場に際し 係員の指示に従う事。

<練習時間配分表>

期日	1班(赤)	2班(黒)	3班(緑)	4班(青)	5班(黄)
8月20日 (木)	12:00~17:00				
8月21日 (金)	5:30~5:55	6:00~6:25	6:30~6:55	7:00~7:25	7:30~7:55
8月22日 (土)	6:00~8:00				

※注 * トラックでの練習選手の安全確保のため、人数を制限することがある。

* 練習時間の確保のため、<練習時間配分表>に従い入れ替えを行う。

<練習班別表>

班名	識別色	県名
1班	赤色	女子選手 青森県 岩手県 山形県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 東京都 神奈川県
2班	黒色	女子選手 新潟県 福井県 静岡県 愛知県 京都府 奈良県 和歌山 県 鳥取県 広島県 香川県 福岡県 熊本県 大分県 鹿 児島県
3班	緑色	青森県 岩手県 秋田県 宮城県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 東京都 神奈川県
4班	青色	山梨県 新潟県 長野県 富山県 石川県 福井県 愛知県 三重県 岐阜県 京都府 大阪府
5班	黄色	兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 岡山県 広島県 山口 県 香川県 愛媛県 福岡県 熊本県 大分県 鹿児島県

- 1 各都道府県は、班別表に従い時間を守り練習を行なう事。
- 2 8月21日(金)は識別のためヘルメット(左側)に識別シールを貼ること。
- 3 エアロヘルメットでの練習は不可とする。
- 4 バンク内へは、地下通路により入場・退場すること。
- 5 バンク内の選手控所には、ローラー台を置いていないので、各県でローラーを持ち込んでご利用ください。
なお、競技終了後はローラーをお持ち帰りください。
- 6 8月20日(木)は、会場設営の為、練習を中断する事がある。
- 7 自転車の保管は、8月20日(木)の12時から開設する。自転車保管庫開設前は、各都道府県で保管管理を行なう事。
自転車保管庫の閉鎖は、8月22日(土)14時を予定している。

○ 参考資料（「監督・選手」向け総務関係連絡事項）

【トラックレース会場】連絡事項

1. 受付

(1) 日時 : 平成27年8月20日(木) 12:00～12:45

(2) 場所 : 紫波総合体育館 (〒028-3307 岩手県紫波郡 紫波町桜町下川原 100)

※ 選手は J C F 競技者登録証、監督は日体協公認指導者登録証または J C F チーム・アテンダント・ライセンスを提出してください。

(提出がない場合は 5,000 円のペナルティーが科せられます。)

2. 監督会議

(1) 日時 : 平成27年8月20日(木) 13:00～13:45

(2) 場所 : 紫波町総合体育館 (〒028-3307 岩手県紫波郡 紫波町桜町下川原 100)

配布資料 : 大会プログラム、選手・監督 I D カード (人数分)、補給用 I D カード (2 枚)、ゼッケン (ロード・トラック兼用)、フレームプレート、計測用タグ、トラック会場練習用ヘルメットシール、

3. 駐車場の利用について

- ・ 駐車場までの経路は、別紙「会場案内図」参照。
- ・ 事前に配布された駐車証をフロントガラス越しの確認できる位置に提示してください。

4. 選手村の利用について

(1) 別紙「選手村配置図」参照。選手村以外で、私設テント、シート及びローラー台の設置等でスペースを占有しないでください。貴重品については、各自の自己責任のうえ厳重に管理してください。

(2) 選手村のスペースの関係で、今回道路の一部を占用して選手村を設定しております。道路交通法に伴い、トラックレーサーについては道路区間では乗らないで下さい。

5. フィールド内の入場・退場について

フィールド内の入場・退場は、地下道のみとなります。

I D チェックが必要になりますので、I D カードの着用をお願いします。

6. 自転車保管庫について

(1) 自転車保管庫は 2 か所に分かれています (別紙「自転車保管庫」参照)

保管場所は都道府県別に指定し、保管台数は各都道府県 9 台までとします。保管場所でのトラブル (盗難、損傷など) については、当実行委員会では責任を負うことはできませんので、ご了承ください。

(2) 保管できるものは自転車のみです。他の機材 (ローラー等) については、各自で管理願います。

- (3) 自転車保管庫への入出場時にはIDカードを必ず着用すること。
- (4) 自転車を預ける場合には、預かり証に必要事項を記入し、係員の指示に従って入場してください。
- (5) 自転車を出庫する場合は、引換証に必要事項を記入し、係員に提示して入場してください。係員が出口で再び引換証と預かり証を照合しますので指示に従ってください。
- (6) 自転車保管庫での乗車及びウォーミングアップ、整備を禁止します。
- (7) 自転車保管庫の開設時間について

期 日	開 門
8月20日(木)	12:00～17:30
8月21日(金)	4:30～競技終了後の1時間まで
8月22日(土)	5:00～競技終了後の1時間まで

7. 表彰式の写真撮影について

選手監督以外で写真撮影を希望する関係者(家族等)は、式典時のみスタンド側からバンク内に入場して写真撮影ができます。(革靴、ヒールでのバンク内への入場はできません)

※荒天時の場合は、管理棟1階スペースで表彰式を行います。

8. 宅配所の設置について

自転車競技場での宅配所の設置はありません。

※紫波自転車競技場への自転車等の事前送付はできませんのでご注意ください。

9. 医療救護について

- (1) 大会期間は、競技会場に救護所を設置し、医師、看護師が待機しています。

8月20日の公式練習には、看護師のみが待機します。

- (2) 救護所では応急処置をしますが、医療機関に搬送する必要がある場合は救急車等で搬送しますので、監督等が付き添ってください。

- (3) 医療機関での治療は自己負担となりますので、必ず健康保険証を持参してください。

10. 昼食弁当について

食中毒防止のため、なるべく早くお召し上がりください。弁当ガラは、購入先の指定場所・時間を厳守して返却(処分)してください。

・斡旋弁当配布時間 11:00～13:30

・弁当ガラ回収終了 14:30

11. 環境美化について

- (1) 喫煙は所定の場所をお願いします。
- (2) ごみは必ず分別して、ごみ箱に捨ててください。

12. 公式練習時間について

別紙「トラック公式練習時間表」参照。

13. その他

コミュニケは地下道入口付近の記録速報所で配布します。(1県につき2部)

【ロードレース会場】連絡事項

1. 選手村について

参加都道府県チーム単位での選手村テントにつきましては準備しませんので、紫波町総合体育館2階ギャラリーをご利用下さい。

貴重品については、各自の自己責任の上厳重に管理してください。

また、更衣室については、紫波総合体育館内更衣室をご利用できます。

2. 昼食弁当について

食中毒防止のため、なるべく早くお召し上がりください。弁当ガラは、購入先の指定場所・時間を厳守して返却（処分）してください。

幹旋弁当配布時間 11:00～13:30

弁当ガラ回収終了 14:30

3. 環境美化について

(1) 喫煙は、所定の場所をお願いします。

(2) ごみは必ず分別して、ごみ箱に捨ててください。

4. 宅配サービスについて

会場での宅配所の設置はありません。

5. 駐車場について

(1) スタート地点

各都道府県の選手団駐車は、紫波町総合体育館北側（別紙参照）となります。

※駐車証はフロントガラス越しの確認できる位置に提示してください。

(2) フニッシュ地点

各都道府県の選手団駐車は、佐比内サイクルパークとなりますが、駐車スペースの関係で、各県1台と限定させていただきます。

6. 補給所について

補給所エリアは、フィニッシュ地点の佐比内サイクルパーク内となります。

※補給を行うものは、必ず補給用IDを着用してください。

7. 医療救護について

(1) 車列の救護車には、医師・看護師が乗車します。

(2) スタート会場の救護所は紫波総合体育館に設置します。

8. その他連絡事項

コース試走は、車両を規制しての練習時間は設けていません。試走を行う際は午後6時までの試走とし、各都道府県チームの責任の下で交通ルールを厳守して行ってください。